

平成 28年 2月 1 日

サイエンス・ダイアログ 実施報告書

1. 学校名・担当者氏名: 法政大学女子高等学校 奥山恭子・河本慶子
2. 講師氏名: Krisztina Rosner 博士
3. 同行者氏名: 關 智子 先生
4. 実施日時: 平成 28年 1 月 25 日 (月) 11 : 05 ~12 : 45
5. 参加生徒: 1 年生 95 人、 年 生 人、 年 生 人 (合計 人)
備考: (例:理数科の生徒) 主に次年度文系コース選択生徒
6. 講演題目: (英文) Actors and Robots on the Stage:Theatre,Technology and Tradition
(和文) ステージ上での俳優とロボット。劇場とテクノロジーと伝統と。
7. 講演概要:
なぜ日常生活に於いて演劇や芸術が大切なのか、日常生活と演劇はどこで切り分けられるのか、アンドロイドは一人の俳優として認めることができるのか、演劇における古典と現代の融合はどのようになし得るか
8. 使用言語: 英語(通訳で日本語)
9. 講演形式:
 - (1)講演時間 80 分 質疑応答時間 10 分 (間休憩10分)
 - (2)講演方法 (例:プロジェクター使用による講演、実験・実習の有無など)
プロジェクター使用 動画あり
 - (3)通訳 (例:同行者によるサポート、外国人研究者本人による日本語説明)
同行者によるサポート
 - (4)事前学習時使用教材(事前学習を行った場合のみ)
プリント
10. 学校からの支給経費(該当がある場合): 交通費 宿泊費 謝金
11. その他特筆すべき事項:
特になし